

2024年5月1日

各位

会社名 株式会社 ニーズウェル
代表者名 代表取締役社長 船津 浩三
(コード番号:3992 東証プライム市場)

大手建設子会社から

業務効率化ソリューション「Power Platform 導入支援サービス」の活用案件を受注 ～海外不動産開発業務の効率化を実現～

株式会社ニーズウェル(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 船津浩三)は、大手建設子会社から業務効率化ソリューション「Power Platform 導入支援サービス」の活用案件を受注しました。

当社の業務効率化ソリューションで、同社グループ会社の海外不動産開発業務の効率化を実現し、お客様の更なる事業成長に貢献します。

1. 受注の背景

人材不足が深刻な問題となっている現在の高齢化社会において、建設業界でも作業の効率化や働き方の改善のため、多くの企業が積極的にICTを取り入れ、コミュニケーション促進やサービス向上を図っています。

今回受注に至った大手建設子会社は、同社のグループ会社にICTを利用した環境やサービスを提供し、生産性向上や業務効率化を支援しています。

同社のグループ会社は、デベロッパーとして海外の不動産開発業務も行っており、海外現地法人とのコミュニケーション手段としてメールを活用しています。しかし、複数の海外現地法人からメールで提出されるさまざまな情報を収集、分類、分析し、業務情報として利活用可能な状態にするまで大変な労力がかかること、メールの送信ミスなどによるセキュリティリスクが内在することなど、情報共有の運用において改善の必要に迫られていました。

同社のグループ会社が安全で効率的な海外不動産開発業務を推進するために、メールに代わる情報共有プラットフォームの提供を求められていましたが、人材不足により既存業務と同時に進めることが難しいという課題を抱えていらっしゃいました。

この課題を解決するために、当社は業務効率化ソリューション「Power Platform 導入支援サービス」の活用を提案し、特に高い負荷が見込まれる情報の収集から分類までのシステム化を、短期間かつ高品質に実現できることをご評価いただきました。

2. 業務効率化ソリューション「Power Platform 導入支援サービス」の特徴

業務効率化ソリューション「Power Platform 導入支援サービス」は、業務自動化、データ収集・分析、AI利用など、Microsoft Power Platformの機能を効果的に組み合わせ、業務データを効率的に連携しながら業務全体の最適化を行い、デジタルソリューションの早期定着とDX化の促進を支援する、当社独自のソリューションです。

最適な適用範囲の整理、PoC(概念検証)、操作研修、作成支援、運用支援、AI-OCR連携など、お客様のご要望に合わせて、柔軟なサービス構成で業務効率化を支援し、費用対効果とお客様満足を最大化します。

※業務効率化ソリューション「Power Platform 導入支援サービス」の詳細

<https://www.needswell.com/solution/power-platform/>

3.会社概要

社名	株式会社ニーズウェル	https://www.needswell.com/
本社所在地:	東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 13 階	
代表者:	代表取締役社長 船津 浩三	設立: 1986年10月
社員数(連結):	649名 (2024年4月1日時点)	資本金: 9億8百万円 (2023年9月末日)
事業内容:	ソフトウェアの開発・運用・保守、ソリューション製品の開発・販売・運用・保守	
お問い合わせ:	製品・サービスについて	システム営業部
	TEL:050-5357-8344(直)	E-mail: nwsales@needswell.com
報道関係資料:	ニュースリリースについて	CC 室
	TEL:050-5357-8346(直)	E-mail: ir-contact@needswell.com
報道関係資料:	IR ニュース	https://www.needswell.com/ir/news
	その他のお知らせ	https://www.needswell.com/news/index

以上